

【稲沢市】
校務DX計画

1 課題

「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」で判明した課題

- ① 教育委員会が学校に発信する通知や調査をクラウドサービス等を用いて共有、実施、集計できていない。
- ② 教育委員会から学校及び教職員へのお知らせや相互の情報共有等をするクラウドサービスがない。
- ③ クラウド環境を校外で使用した際の適切な勤怠管理・勤務時間管理の仕組みがない。
- ④ 教職員が校務用の端末を校外においてクラウドベースで利用できる環境がない。
- ⑤ 教育委員会に学校と同様のクラウド環境が整備されていない。
- ⑥ 教育委員会の指導主事にGIGA端末が支給されていない。

2 対応

①～④について

令和8年9月末で校務支援システムが更新になるため、その中で対応を検討する。

⑤について

令和8年9月末でネットワークシステムが更新になるため、その中で対応を検討する。

⑥について

令和3年度に整備したタブレット端末を令和7年度に更新するため、その中であわせて教職員用GIGA端末の一部として調達を検討する。教育委員会でGIGA端末を使用するために必要なネットワーク環境は令和8年9月末のネットワークシステムの更新時に合わせて整備を検討する。

また、令和7年度のタブレット端末更新の際はGoogle Chrome OSの端末を選定する予定であり、その中で合わせて調達するGoogle GIGA Licenseで利用できるGoogle Work Spaceや、Microsoft365等のサービスを有効活用して学校・教育委員会の教職員間の情報共有・ペーパーレス化を促進し、業務の効率化を図る。